



令和元年度

観光みやざき創生塾 塾生募集

**本気で宮崎の観光を変えよう、
引っぱっていこうというやる気と情熱がある方大募集！**



観光客をターゲットにした企業・個人のプロジェクトを応援します！

プロジェクトの課題に観光地域づくりで実績のある有名講師陣がアドバイスを行い、

あなたの夢を実現に導きます！

宮 崎 県

観光みやざき創生塾

宮崎県では、本県が観光客に選ばれる観光地となるよう、本県ならではの魅力的な観光地づくりを牽引する人財を育成するために、県内外から観光地づくりの実践者などを講師とした人財育成塾を開講します。

1 観光みやざき創生塾の特徴

- (1) 幅広い人財を育成する「基礎コース」と、既に観光地域づくりの経験のある事業者等を対象とした「実践コース」の2つのコースを設置
- (2) 観光地域づくりの実践者など県内外の一流講師陣を招へい
- (3) 講義のみならず、ワークショップやフィールドワークなどを通じて、問題解決ができる力をつける実践的な講座

2 設置コース

コース名	対象者	概要	定員	講義回数	受講料
基礎コース	観光地域づくりに関わる、又は関わろうとする者（行政、観光協会、民間事業者、宿泊施設、交通事業者、観光ガイド、農林水産事業者等）	観光マネジメント、マーケティングの知識を深めるため、観光の意義や、地域の資源、課題、将来像についての講義・ワークショップ等を行う。	30名	5回	5,000円
実践コース	観光地域づくりの経験があり、今後の観光事業の展開に課題を持つ事業者、観光地域づくりに関わる法人職員等	課題に対する問題解決能力を身につけるために、観光地域マネジメント、マーケティング等に関する基礎知識についての講義や個別課題に対するディスカッション、実地研修等を行う。	20名	9回	10,000円

3 塾長等紹介

名誉塾長



宮崎県知事

河野 俊嗣

塾長



宮崎大学地域資源創成学部 教授

吉田 雅彦

2012-15年、観光庁観光地域振興部長。1984年から通産省・経済産業省に31年半務める。その間、岩手県に出向し三陸博覧会や岩手ネットワークシステムに関わる。関東局・本省でTAMA協会、産業クラスターの全国展開を担当。官邸での地域産業おこしに燃える人の会を担当し全国で活躍する人と交流。海士町CAS事業計画に参加。官民交流派遣で日立建機(株)出向。本省製造産業局筆頭課長職で東日本大震災対応など。2015年から宮崎大学、16年から地域資源創成学部長。専門は、製造業の経営革新、産学官連携、観光と地域おこしなど。

主任教授



愛媛大学法文学部人文社会学科 准教授

米田 誠司

東京都庁で約10年、多摩ニュータウンの開発や地下鉄の計画など都市計画の仕事に携わる。その後、全国公募93名の中から選ばれ、由布院観光総合事務所事務局長に着任。由布院温泉観光協会・旅館組合の組織活動の他、滞在型観光地づくり、ゆふいん流グリーンツーリズムの研究、地域間連携、まちづくり活動等を推進。事務局を退任後、内面からみた由布院の観光まちづくり、持続可能な新たな地域経営について研究されている。

主任教授



JTIC. SWISS 代表

山田 桂一郎

政府認定の観光カリスマ。スイス・ツェルマツ観光局や世界各地における滞在プログラム・ツアーの実施やマーケティング経験を活かし、地域振興に関する講演やセミナーの講師として全国各地から招聘されている。企業やNPO法人の他にも多くの省庁や地方自治体のアドバイザー、プロデューサー等を務める。2011年には週刊日経ビジネス誌において「次代を創る100人」の一人として選出された。和歌山大学客員教授、北海道大学客員教授。内閣官房地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、内閣官房クールジャパン地域プロデューサー、日本エコツーリズム協会理事等。

主任教授



宮崎大学地域資源創成学部 講師

土屋 有

宮崎県出身。マーケティングコンサルタント。大学在学中にベンチャー企業に参画し、上場企業取締役など複数の企業役員を歴任。グローバル企業含む新商品開発、市場開拓、事業再生などを担当。また、複数の事業・企業の設立、収益化などを担当。宮崎では、ITベンチャー企業の株式会社アラタナ取締役として、新規事業立ち上げ、収益化、雇用拡大などを宮崎で展開。国内大手から小規模事業者までのマーケティング支援を行う。若い人材を育てること、ビジネスの実務を学生に伝えるため、現職となる。多摩大学大学院経営情報学研究所マーケティング・マネジメント(MBA)客員教授。

特別講師



(株)美ら地球 CEO

山田 拓

イナカを巡る外国人向けプラットフォームSATOYAMA EXPERIENCEを運営。外資系コンサルティング会社を退職し、足かけ2年にわたる世界のツーリズムを学ぶ旅を経て、飛騨古川に移住。里山や民家などの現存する地域資源を活かしたツーリズムを主とした数々の地域再生ソリューションをプロデュース。地域づくり総務大臣表彰にて個人表彰を受けるほか、環境大臣賞、グッドデザイン賞、エコツーリズム大賞優秀賞など、多方面からの評価を受ける。近年、空き古民家をオフィス用途に転用した「里山オフィスプロジェクト」にも着手。総務省地域力創造アドバイザー、内閣官房クールジャパン・アンバサダー。

講師



神戸芸術工科大学 教授

西村 幸夫

専門は都市計画、都市保全計画、都市景観計画など。まちづくりの第一人者。東京大学教授等を経て2018年より現職となる。またイコモス(本部)副会長を経て、現在日本イコモス国内委員会委員長もつとめ、世界遺産の登録・保全の分野でも国際的に活躍。まちづくりに関する著書、役職多数。

その他著名講師陣

- 木藤 亮太 : 株式会社油津応援団 専務取締役 / 株式会社ホーホウ 代表取締役
岡崎 徹 : 合同会社mtc. 代表

4 日程・カリキュラム

コース			会場	カリキュラム
回	日程	時間		
第1回	6/25(火)	13:30▶13:55	県電ホール	開講式
		13:55▶14:55		基調講演
		15:05▶17:40		トークセッション
		18:30～	宮崎市内	交流会
	6/26(水)	9:30▶11:00	県電ホール	講義
		11:00▶11:30		講義
第2回	7月中旬	14:00▶17:00	会議室	講義、ワークショップ:マーケティングの基礎講座
第3回	8月中旬	14:00▶17:00	会議室	講義、ワークショップ:商品サービスの企画と販売戦略を学ぶ
第4回	9月上旬	13:30▶17:00	県内市町村	講義
		18:00～		交流会
	翌日	9:00▶12:00		ワークショップ
第5回	9月下旬	13:30▶16:00	会議室	講義:プロジェクトマネジメントを学ぶ
		16:00▶17:30		特別研修準備講座
第6回	10/16 (水) ～18(金)	2泊3日	県内市町村	特別研修:(2泊3日県内観光地域で合宿) テーマ:地域を巻き込んだ滞在型観光
第7回	11月中旬	10:00▶12:00	会議室	OB、OG報告会
		13:00▶18:00		OB・OG向け個別相談会 個別課題に対する指導(プレゼン準備①)
	翌日	8:30▶12:00		
第8回	12月上旬	9:00▶18:00	会議室	個別課題に対する指導(プレゼン準備②)
	翌日	8:30▶12:00		
第9回	1月中旬	13:30▶14:20	県電ホール	受講生(実践コース)プレゼンテーション
		14:30▶15:00		修了式
		15:00▶17:00		トークセッション
		18:00～	宮崎市内	交流会

※青色のカリキュラムは、基礎コース、実践コース共通の講義等、白色は実践コースのみの講義等です。

※カリキュラム・日時・会場等は変更になる場合があります。

※日程が決まりしだいご案内いたします。

5 応募手続き

下記URLより受講願書をダウンロード又は下記願書配布先より受講願書を入手のうえ、メール・郵送・FAXにて、下記応募先にお申し込みください。

URL : <https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kanko-suishin/kanko/miryoku/20190509095608.html>

6 募集締切

令和元年6月12日（水）必着

7 選考方法

受講願書に記載された活動内容、抱えている課題、学びたいことなどに基つき審査する。

8 選考結果の発表

選考後、6月中旬に本人に通知します。

9 受講手続き等

(1) 受講手続き

選考の結果、塾生となった方へは受講料納付書を送付しますので、最寄りの金融機関で納付ください。なお、選考後の受講辞退や講義の欠席等があった場合でも返納はできませんのでご了承ください。

(2) その他経費

- ① 受講料の他、交流会、特別研修（実践コース）では、懇親会費、宿泊費等の実費負担が必要となります。
- ② 研修会場までの交通費については塾生が各自負担してください。

10 その他

(1) 受講希望の方へ

- ・修了するためには、出席率など所定の要件を満たすことが必要です。
- ・講義が平日であるため、職場の了解を得た上で受講を申し込んでください。
- ・宮崎県の観光について問題意識を持ち、その振興についての意欲を持って臨んでください。

(2) 実践コース希望の方へ

実践コースでは、塾を通して得た課題解決のための方法や、今後自ら取り組むプランについてまとめ、最終日（修了式）にプレゼンテーションを行います。

11 お問い合わせ、願書配布・提出先

宮崎県観光推進課 国内誘致・DMO推進担当

(担当) 田口

(住所) 〒880-8501 宮崎市橋通東2丁目10番1号

(連絡先) TEL : (0985)26-7103 FAX : (0985)26-7327

E-mail:taguchi-mai@pref.miyazaki.lg.jp